

保護者の皆様

杉並区立杉並第四小学校

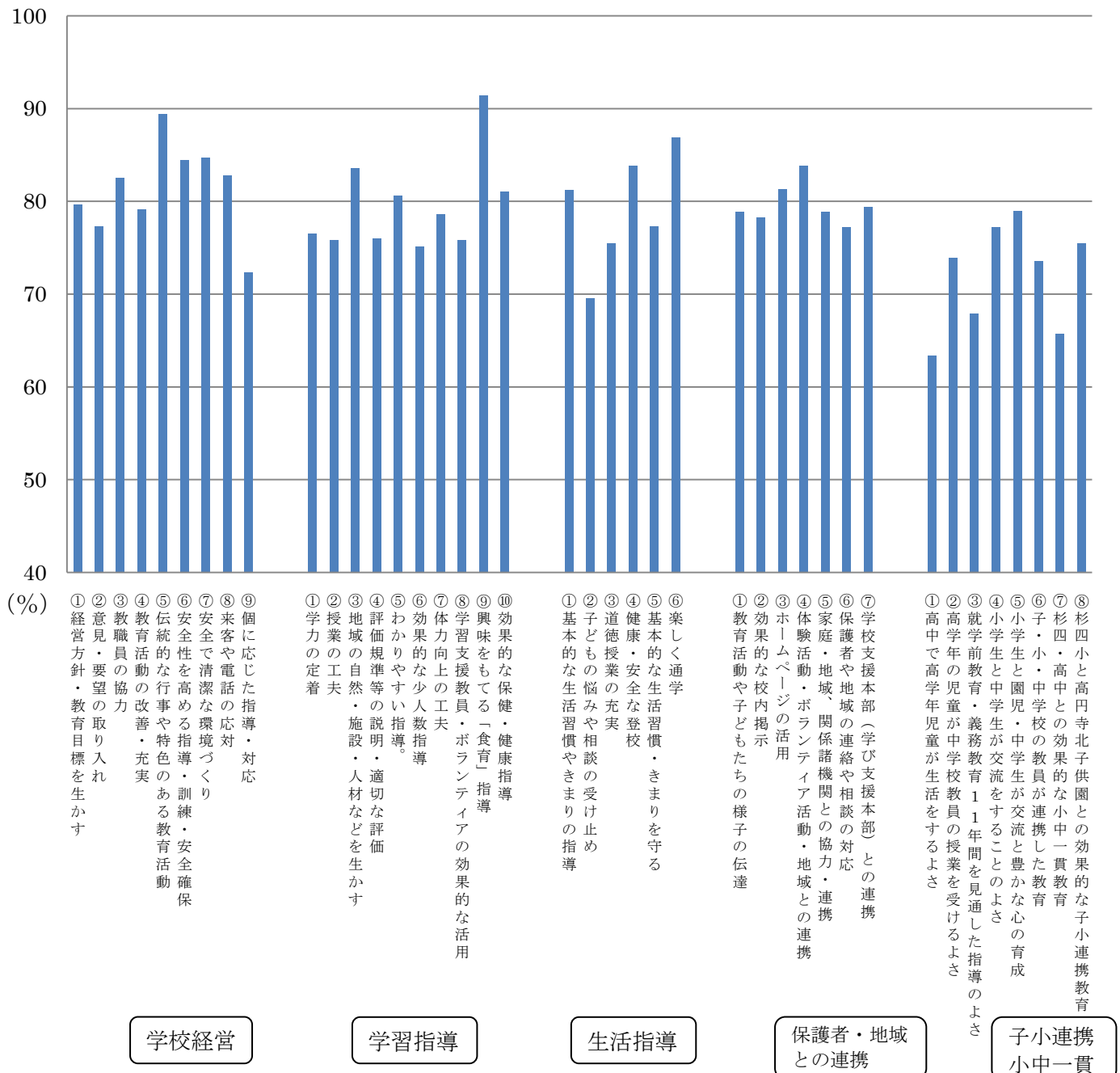
校長 佐 藤 広 明

「よりよい学校づくりアンケート」集計結果について

2学期末に実施しました「よりよい学校づくりアンケート」の集計結果をまとめましたのでお知らせいたします。ご多用の中、趣旨をご理解いただき、ご協力くださりましてありがとうございました。評価は真摯に受け止め、来年度の学校計画（教育課程）作成の資料とさせていただきます。

アンケート結果（保護者の肯定率）

《グラフは、評価のAを100、Bを75、Cを50、Dを0として各項目ごとに集計 回収率は60%》



「よりよい学校づくりアンケート」集計結果を受けて

今回の保護者の平均肯定率は79%で、昨年度より2ポイントですが向上しました。向上の要因としてはアンケート項目を検討し直し、より回答しやすくしたことと、回答に「どちらでもない」という項目を無くしたことが考えられます。今回はこのような結果を踏まえて考察しました。

◆学校経営について◆

学校経営の平均肯定率は81%でした。中でも「伝統的な行事や特色のある教育活動に取り組んでいる。」は89%の評価でした。一方で、「個に応じた指導・対応をしている」は72%でした。教員の児童の把握をより確実にいき適切な指導を行っていくこと、少人数指導の工夫、学習支援教員の有効的な活用等を検討し、ひとりひとりの児童に適した指導を実践していけるよう取り組みます。

◆学習指導について◆

「子供にとってバランスの良い食べ物の取り方や「食」に関心をもてる指導をしている。」は今回のアンケートの中で最も高い91%という肯定率でした。これは年間を通して栄養士と担任が協力し、授業や給食指導を行っていること、毎日ホームページで給食の献立や食育の授業を紹介していることが要因と考えられます。来年度も充実した取り組みを継続します。しかし「少人数指導を効果的に行っている」という項目は71%でした。本年度は学校体制で少人数指導を実施できない時期もありました。ひとりひとりの児童の学力を確実に定着させるために、教員の指導力を向上させるとともに、「東京ベーシックドリル」を活用し、少人数指導を更に充実させていきます。

また、来年度、年間を通した放課後補習教室も実施していく予定です。

◆生活指導について◆

「毎日楽しく学校に通っている」は87%なのに対し「子供の悩みや相談を受け止めている」は70%でした。教師の一人一人の児童に対する対応が十分でなかったととらえます。担任だけではなく学年やスクールカウンセラー、スクールサポーターと入念に情報共有し、保護者との連携も細やかにいき、個に応じた対応と児童理解を徹底するとともに、相談体制を強化し児童の悩みをしっかりと受け止めていきます。

◆保護者・地域との連携について◆

保護者・地域との連携についての平均肯定率は80%でした。今後も更に学校が地域と連携し、協働し、地域とともに歩む学校として教育活動を推進していきます。

また、ホームページだけでなく各クラス・専科からの情報発信も積極的に行っていくようにしていきます。

◆小中一貫・子小連携◆

「高円寺中学校で高学年の児童が生活することにはよさがある」の63%は今回のアンケートの最低ポイントでした。新校開校に向けてより効果的な指導カリキュラムを構築し指導を充実させるとともに、情報発信に努め、保護者、地域の皆様によりご理解をいただけるよう努力していきます。

小中一貫新設校は平成31年3月、現高円寺中敷地内に完成する予定です。平成31年度まで、杉四小は本校の特色を活かしながら、新校を考えた3校の取組を行っています。新校への進捗状況については、できるだけ詳しく情報提供を行っています。